

学校教育目標「自分で考え、正しく判断し、最後までやり抜く生徒」の育成

目指す生徒像「求めて学ぶ生徒」「心を高める生徒」「たくましい生徒」



# おぢか中だより

小値賀町立小値賀中学校  
文責：校長 上野公洋

## □■□■□■□■□■□■□ 夏休み、そして2学期に向けて ■□■□■□■□■□■□

本日の終業式で4か月間の1学期を終えることができました。ひとえに、保護者、地域の皆様による学校教育活動へのご理解とご協力の賜物であると深く感謝いたします。

今日、生徒に1学期の通知表を渡しました。1年生にとっては、初めての**5段階評価**となります。学級担任からの所見も記入されています。1学期の反省を夏休み、そして2学期の生活にいかして行ってほしいと思います。



一学年十数名しかおらず、こども園、小学校、中学校、高校とほとんど同じメンバーが同じ学級で一緒に生活していくことになります。すると、

「この子は〇〇な子」というイメージが定着します。「勉強ができる子、できない子」「スポーツが得意な子、苦手な子」「よくしゃべる子、シャイな子」。こうした周囲からの固定化されたイメージが、本人の努力や成長の芽を摘んでしまうこともあります。

人生の中では、**自分の殻を破るチャンスとなる節目**が何度か訪れます。この夏休みを、その節目にすることができるかどうかはその人次第です。今の「変わりたい!」という思いを、この夏、ぜひ行動に移してください。

「おっ、〇〇さん変わったね。」と2学期に言えることを楽しみにしています。

\*\*\*\*\*

変わらなければならないのは、生徒だけではなく、学校、教職員も2学期により変化が起こせるよう夏季休業中に研究と修養に努めていきます。

先日の親子スポーツ大会の際にも話しましたが、次年度は、**複数担任制**の導入を考えています。それに向けて2学期から移行期間と位置づけます。この夏に、学級担任業務の再構成と学年職員のチーム力向上を図ります。

どうぞよろしくお願いいたします。



### 【複数担任制のメリット】

- 複数の目で子どもたちを見守ることができ、些細な変化にも気づくことができる。
- 学級の問題を一人の担任で抱え込んでしまうことなく、複数の教員で共有し、その解決に向けて組織的に対応することができる。
- 子どもは話しやすい教員に相談することができる。
- 学級担任の業務負担を分散化できる。

救命救急講習

7月18日（火）、全学年の保健体育科の時間に、佐世保市消防局西消防署小値賀出張所の方を招いて救命救急講習を実施しました。海に囲まれた小値賀町では、これから夏のシーズンに水難事故が起きる可能性が高くなります。いざという時に備えて、心肺蘇生法（胸骨圧迫）とAED（自動体外式除細動器）の使用方法について、実際に体験しながら学びました。



また、夏休みには部活動も行われますが、暑い中の活動になり、熱中症の発生が心配されます。喉がかわく前に水分を補給する重要性についても学びました。

8月の行事予定

1 (火)		17 (木)	
2 (水)	体育祭応援旗制作 13:30～	18 (金)	
3 (木)	体育祭応援旗制作 13:30～	19 (土)	
4 (金)	体育祭応援旗制作 13:30～	20 (日)	
5 (土)		21 (月)	
6 (日)		22 (火)	
7 (月)		23 (水)	
8 (火)		24 (木)	始業式・大掃除・中高合同練習
9 (水)	登校日・平和学習	25 (金)	実力テスト・中高合同練習
10 (木)	学校閉庁日	26 (土)	
11 (金)	山の日／学校閉庁日	27 (日)	
12 (土)	学校閉庁日	28 (月)	実力テスト・中高合同練習
13 (日)	学校閉庁日	29 (火)	学級役員任命式
14 (月)	学校閉庁日	30 (水)	中高合同体育祭予行練習
15 (火)	学校閉庁日／夏祭り	31 (木)	中高合同練習
16 (水)			

※夏休み中は、学習スペースとして図書室等を開放します。（土日及び学校閉庁日を除く） 利用する際は、職員室の中学校職員に願い出るようにご指導ください。学習等に関する質問や相談にも応じます。

7月・11月は「ココロねっこ運動」強調月間です



親の責任で携帯電話を持たせるときは、子どもたちを守るためにフィルタリングを必ずしましょう。

○就寝2時間前にスマホ、タブレット等の電子映像画面から離れることが睡眠、脳科学、依存症の研究者等から推奨されています。

